

令和6年度(2024年度)

福井県立大学大学院  
学生募集要項

生物資源学研究科

(博士前期課程)

- ・生物資源学専攻
- ・海洋生物資源学専攻

(博士後期課程)

- ・生物資源学専攻
- ・海洋生物資源学専攻

公立大学法人

福井県立大学

## 目 次

◎入学者受入方針 .....	1
◎博士前期課程	
学生募集概要 .....	3
学内推薦要項 .....	5
一般募集要項 .....	10
社会人募集要項 .....	16
外国人留学生募集要項 .....	21
◎博士後期課程	
学生募集概要 .....	29
学生募集要項 .....	30
◎専門種目・研究分野一覧	
博士前期課程 .....	36
博士後期課程 .....	39

添付書類

# 入 学 者 受 入 方 針

## 【理念・目的】

生物資源学研究科は、陸圏および水圏の生物資源にかかわる諸領域での教育・研究活動を通じて、生物資源に関する基礎および応用研究、自主的な真理探究の精神と広い視野および豊かな創造力を有し高度な専門的知識と技術を備えた実践力ある人材の育成ならびに地域社会への学術情報開放の推進を目的とする。これにより、地域社会、日本および環日本海地域はもとより、世界の科学・産業・文化の発展に寄与し、もって人類の将来にわたる福祉の向上に貢献する。

## 【教育目標】

### 生物資源学専攻

- ① 生物資源の利用およびそのための科学・技術が自然や社会に与える影響を多面的に洞察し、起こりうる問題を解決するための基礎的素養の修得
- ② 変化する社会と急速に発展する生命科学技術に対応するため、必要な情報の収集と選択に関する能力の修得
- ③ 生物資源を活用した生物生産、環境保全に関する高度な専門的知識と技術の修得
- ④ 自らの考えを論理的にわかりやすく説明できる対話能力および論文作成能力の修得
- ⑤ 生命科学にかかわる課題を自ら発見し、科学的研究の対象として位置付け、解決する能力の修得
- ⑥ 博士後期課程においては、広い視野を持つ自立した技術者・研究者として必要な、さらに広範で高度な専門的知識と最先端技術の修得

### 海洋生物資源学専攻

- ① 持続可能な海洋生物資源の利用を推進するために必要な幅広い視野と、技術者・研究者としての社会的責任を理解して行動できる能力の修得
- ② 水圏の生物とそれらをめぐる環境および海洋生物資源の育成と利用に関する、高度の専門知識とその応用能力の修得
- ③ 海洋生物資源の持続的利用にかかわる諸問題の解決に向けて情報を収集し、それをもとにして研究計画を作成するとともに、計画に沿って実験や調査を実施し、得られた成果を口頭と論文で発表する能力の修得
- ④ 博士後期課程においては、海洋生物資源学の研究領域における自立した指導的技術者・研究者に求められる広範かつ高度で専門的な知識と技術および研究遂行能力の修得

## 【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

21世紀に生きる私たちは、食料・エネルギー・環境問題など、数多くの困難に出会っています。このような問題を解決するために、農学、水産学を含めた生物資源学に対する社会の要請や期待はますます大きくなっています。そこで、生物資源学研究科は次のような学生の入学を求めています。

### 博士前期課程

- ① 人間を育む多様な個性と背景に理解を示す学生
- ② 生物資源に関する科学分野の勉学と研究に強い意欲を持って持続的に取り組むことのできる学生
- ③ 幅広い知識とコミュニケーション能力および様々な条件下での問題解決能力を修得する意欲のある学生
- ④ 地域社会、日本、世界そして未来のために働こうとする意欲と希望を持った学生

### 入学者選抜の基本方針

英語、専門科目、口述試験、出願書類の審査により総合的に判定します。

専門科目および口述試験では、志望する研究分野に関する基礎的理解について審査を行います。

### 博士後期課程

- ① 人間を育む多様な個性と背景に理解を示す学生
- ② 生物資源に関する科学分野の勉学と研究に強い意欲を持って持続的に取り組み、高い水準で研究の遂行・発信ができる学生
- ③ 幅広い知識とコミュニケーション能力および様々な条件下での問題解決能力を修得する意欲のある学生
- ④ 地域社会、日本、世界そして未来のために、高度な専門知識をもって働こうとする意欲と希望を持った学生

### 入学者選抜の基本方針

英語、専門科目、口述試験、出願書類の審査により総合的に判定します。

専門科目および口述試験では、志望する研究分野に関する専門的な内容の理解について審査を行います。

# **生物資源学研究科**

## **(博士前期課程)**



## 令和6年度福井県立大学大学院生物資源学研究科(博士前期課程)

### 学生募集概要

#### 1 募集人員

専攻	入学定員	募集人員			
		学内推薦	一般	社会人	外国人留学生
生物資源学専攻	12名		12名程度	若干名	若干名
海洋生物資源学専攻	12名	12名程度		若干名	若干名

(注) 専門種目・研究分野については、「福井県立大学大学院生物資源学研究科専門種目・研究分野一覧」(36頁～39頁)を参照してください。

(注) 学内推薦募集は、海洋生物資源学専攻における第1次募集のみ実施します。

(注) 一般募集においては、第1次募集での定員の充足状況によっては、第2次募集を行わない場合があります。第2次募集の実施の有無と実施する場合の募集人員の詳細は、11月中旬までに本学のホームページ (<https://www.fpu.ac.jp>) 上で公表します。

#### 2 出願期間

学内推薦

〔第1次募集〕 令和5年 7月26日(水)～8月 2日(水)(消印有効)

一般・社会人・外国人留学生

〔第1次募集〕 令和5年 7月26日(水)～8月 2日(水)(消印有効)

〔第2次募集〕 令和5年12月19日(火)～令和6年 1月 4日(木)(消印有効)

#### 3 入学試験日

学内推薦

〔第1次募集〕 令和5年 9月 4日(月)

※出願の状況等により、令和5年9月3日(日)に行う場合があります。正式には、出願期間終了後、受験票送付時に通知します。

一般

〔第1次募集〕 令和5年 9月 3日(日)、9月 4日(月)

〔第2次募集〕 令和6年 1月28日(日)、1月29日(月)

※出願の状況等により、第1日目のみで行う場合があります。正式には、出願期間終了後、受験票送付時に通知します。

社会人・外国人留学生

〔第1次募集〕 令和5年 9月 3日(日)[予備日 9月 4日(月)]

〔第2次募集〕 令和6年 1月28日(日)[予備日 1月29日(月)]

#### 4 合格発表日時

学内推薦

〔第1次募集〕 令和5年9月11日（月）13時

一般・社会人・外国人留学生

〔第1次募集〕 令和5年9月11日（月）13時

〔第2次募集〕 令和6年2月 5日（月）13時

#### 5 問い合わせ先

生物資源学専攻

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学教育推進課

TEL 0776-61-6000（内線1022）

海洋生物資源学専攻

〒917-0003 福井県小浜市学園町1-1

福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室

TEL 0770-52-6300（内線1112）

#### 6 入学者選抜の変更について

新型コロナウイルス感染症の影響により、入試日程や実施方法が変更となる場合があります。変更された際には本学ホームページにて随時公表します。最新の情報をご確認いただき、変更の可能性あることをご了承のうえ出願をお願いします。



## 《学内推薦募集要項》

### 1 募集人員

海洋生物資源学専攻 12名程度（一般募集を含む）

### 2 出願資格

次の各号のすべてに該当する者とします。

- (1) 福井県立大学海洋生物資源学部を、令和6年3月に卒業見込みの者
- (2) 3年次終了時における学業成績（教職課程は除く）の順位が、学年の上位1／3以内で、合格した場合に入学することを確約できる者

（注）学業成績の順位は、海洋生物資源学部の所定の順位算定基準により判定します。学内推薦で受験を志願する者は、事前に出願資格に該当するか、福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室に問い合わせてください。

### 3 出願手続

#### (1) 出願期間

〔第1次募集〕 令和5年7月26日（水）～8月2日（水）（消印有効）

#### (2) 出願方法

出願は、所定の出願用封筒を用い、書留速達扱いの郵送または直接持参により行ってください。

土曜日、日曜日を除き、9時から17時まで受け付けます。

#### (3) 出願先

次の宛先に郵送または持参してください。

〒917-0003 福井県小浜市学園町1-1 福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室

#### (4) 出願にあたってのガイダンス

出願を希望する者は、出願前に志望する専門種目の指導教員のガイダンスを受けておいてください。

（注）指導教員は「福井県立大学大学院生物資源学研究科専門種目・研究分野一覧」（37頁～38頁）を参照してください。

各指導教員のメールアドレスは、福井県立大学ホームページ（アドレス <https://www.fpu.ac.jp> 福井県立大学トップページ>教員情報）に掲載しています。

### 4 出願書類

区 分	備 考
①入学志願票	所定の用紙に本人が記入してください。
②写真票	縦4cm×横3cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3ヵ月以内に単身で撮影したもの)を所定欄に貼付してください。
③受験票	所定の用紙に本人が記入してください。

<p>④検定料振込受付証明書(検定料振込受付証明書貼付欄にのり付けすること)</p>	<p>同封の振込依頼書(三連)を持参のうえ、金融機関(郵便局、ATM、インターネット、コンビニエンスストアを除く)の窓口で30,000円を納入してください。納入時には、「検定料振込受付証明書」に金融機関の「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し、「検定料振込受付証明書貼付欄」にのり付けしてください。なお、検定料は、令和5年7月19日(水)～8月2日(水)の金融機関窓口受付終了時刻までに振り込んでください。</p> <p>※ 納入済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>①検定料を振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった、または出願が受理されなかった)場合</p> <p>②検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>返還請求の方法 「検定料振込受付証明書」を添付の上、検定料返還請求書を下記住所まで郵送してください。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【<a href="https://www.fpu.ac.jp">https://www.fpu.ac.jp</a>】をご覧ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>福井県立大学 財務課 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 TEL 0776-61-6000</p> </div>
<p>⑤成績証明書</p>	<p>履修した全ての科目の成績が記載されているものを提出してください。</p>
<p>⑥志望理由書</p>	<p>所定の用紙に本人が記入してください。</p>
<p>⑦卒業証明書または卒業見込証明書等</p>	<p>大学発行のものを提出してください。</p>
<p>⑧推薦書</p>	<p>所定の用紙に指導教員または学部長が記入してください。</p>
<p>⑨受験票返送用封筒</p>	<p>所定のものに、受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、354円切手を貼ってください。</p>

## 5 試験日および試験方法等

### (1) 試験日

〔第1次募集〕 令和5年 9月 4日(月)

※出願の状況等により、令和5年9月3日(日)に行う場合があります。正式には、出願期間終了後、受験票送付時に通知します。

### (2) 試験方法

口述試験、出願書類の審査により総合的に判定します。

### (3) 時間割

期日	専攻名	時間	試験科目
9月4日	海洋生物資源学専攻	10:00~18:00	口述試験

### (4) 試験会場

福井県小浜市学園町1-1 福井県立大学小浜キャンパス

## 6 配点

口述試験	出願書類
100	100

\*すべての科目は60点以上を合格の要件とします。

## 7 合格発表

### (1) 発表日時

【第1次募集】 令和5年9月11日(月) 13時

### (2) 発表方法

福井県立大学ホームページに掲載するとともに、合格通知書を本人あて郵送します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

## 8 成績の開示

本学の受験者本人に限って、個人成績を開示します。

希望者は、次により申し込んでください。

### (1) 令和6年度入学試験開示の申込期間

令和5年10月23日(月)から11月22日(水)まで

### (2) 申込者 受験者本人に限ります(代理人は不可)。

### (3) 申込先 福井県立大学教育推進課または小浜キャンパス企画サービス室

### (4) 申込方法

#### 【窓口での申込】

・本学受験票を持参の上、所定の「大学院入学試験成績開示申込書」により申し込んでください。

・郵便での開示を希望される方は、返信用封筒も添えてください。

※1 返信用封筒の大きさ：長型3号

※2 郵便番号、住所、あて名を記載し、切手564円分を貼り付けてください。

#### 【郵便での申込】

・次の1~3を同封して申込期間内に到着するよう郵送してください。

・申込後1月程度にて受験者本人あて書留郵便で送付(受験票も返却)します。

1 所定の「大学院入学試験成績開示申込書」

2 受験票(本人確認のため使用・コピー不可)

3 返信用封筒(上記※1、※2による)

(5) 開示の内容

個人成績 口述試験・出願書類ごとの点数

(6) 開示の方法

- ・ 閲覧または郵送により開示します。
- ・ 郵送による開示は、受験者本人あて書留郵便で送付（受験票も同封し返却）します。

(7) 問い合わせ先

〒917-0003 福井県小浜市学園町1-1  
福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室  
TEL 0770-52-6300（内線1112）

## 9 入学手続

(1) 入学手続期間

〔第1次募集〕 令和5年9月12日（火）～9月20日（水）（消印有効）

(2) 入学手続方法

入学手続の詳細については、合格通知書送付の際に通知します。

## 10 入学に必要な経費等

(1) 入学料

入学手続の際には、次の金額の入学料を納付する必要があります。

福井県内の者 188,000円

上記以外の者 282,000円

(注) 福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者のことをいいます。

- ①令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者
- ②令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者
- ③理事長がこれらに準ずると認める者

(2) 授業料

金 額 年額 535,800円

納付方法 前期（納付期限5月12日）、後期（同11月12日）の2回に分けて徴収します。

(注) なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

(3) その他

奨学金、授業料減免・徴収猶予等の詳細については、入学後相談に応じます。

## 1 1 個人情報の取扱い

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

- (1) 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。
- (2) 本学への出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、⑤およびこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。
- (4) 各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託する事があります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。
- (5) 入学者についてのみ、本学への出願にあたってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

## 1 2 障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願前にあらかじめ福井県立大学教育推進課まで連絡し、相談してください。

- (1) 相談の時期 出願期間開始前まで
- (2) 相談の方法 相談書（様式は自由で、健康診断書等を添付したもの）を提出してください。  
必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。

## 1 3 麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）の流行予防の手続き

学内での麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）の感染症の流行を防止するため、入学手続きの際にこの予防接種の記録を提出していただきます。2回以上の接種記録がない場合などは、予防接種を受けていただくことがあります。

## 1 4 不測の事態が発生した場合の諸連絡

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

- ・ホームページアドレスは <https://www.fpu.ac.jp> です。

## 《一般募集要項》

### 1 募集人員

生物資源学専攻	12名程度
海洋生物資源学専攻	12名程度（学内推薦を含む）

（注）第1次募集での定員の充足状況によっては、第2次募集を行わない場合があります。第2次募集の実施の有無と実施する場合の募集人員の詳細は11月中旬までに本学のホームページ（<https://www.fpu.ac.jp>）上で公表します。

### 2 出願資格

生物資源学専攻においては、次の（1）～（11）のいずれかに該当する者とします。

海洋生物資源学専攻においては、次の（1）～（11）のいずれかに該当し、かつ（12）を満たしている者とします。

- （1） 大学を卒業した者または令和6年3月までに卒業する見込みの者
- （2） 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または令和6年3月までに授与される見込みの者
- （3） 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または令和6年3月までに修了見込みの者
- （4） 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または令和6年3月までに修了見込みの者
- （5） 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または令和6年3月までに修了見込みの者
- （6） 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって（5）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または令和6年3月までに取得見込みの者
- （7） 文部科学大臣の指定した者
- （8） 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- （9） 大学に3年以上在学した者または令和6年3月末において3年以上在学する見込みの者の中で、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科が認めた者
- （10） 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者（令和6年3月31日までに22歳に達する者）
- （11） その他本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- （12） 令和4年9月以降に受験した TOEIC Listening & Reading Test 公開テストのスコアを有し、400点以上のスコアを取得している者または今年度取得予定の者（TOEIC IP（団体受験）テスト、TOEIC SW テスト、TOEIC Bridge テストのスコアは認められません。）

（注）上記（9）（10）（11）により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければなりません。

### 3 出願手続

#### (1) 出願期間

【第1次募集】 令和5年 7月26日(水)～8月 2日(水) (消印有効)

【第2次募集】 令和5年12月19日(火)～令和6年 1月 4日(木) (消印有効)

#### (2) 出願方法

出願は、所定の出願用封筒を用い、**書留速達扱いの郵送**または**直接持参**により行ってください。

土曜日、日曜日および年末年始(12月29日から1月3日)を除き、9時から17時まで受け付けます。

#### (3) 出願先

次のところに郵送または持参してください。

生物資源学専攻

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島 4-1-1 福井県立大学教育推進課

海洋生物資源学専攻

〒917-0003 福井県小浜市学園町 1-1 福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室

#### (4) 出願資格(9)による出願手続

出願資格(9)により出願を希望する者は、次の書類を**令和5年7月6日(木) (消印有効) [第2次募集: 令和5年11月29日(水) (消印有効)]**までに、出願先へ**書留速達扱いの郵便**または**直接持参**により提出し、指示に従ってください。

①出願資格審査申請書(所定用紙)

②成績証明書(最終出身学校の成績証明書。履修した全ての科目の成績が記載されているもの)

③志望理由書(所定用紙)

④推薦書(他大学、他学部在籍者のみ。提出は志願者の任意。大学長または学部長作成。所定用紙)

⑤3年次における修得見込授業科目・単位数についての申告書(令和6年3月末において3年以上在学する見込みの者のみ。様式任意)

(注) 令和6年3月末において3年以上在学する見込みの者における本入学試験合格者は仮合格者であり、令和6年3月末に3年次の修得単位、成績を確認後、正式合格者となります。

#### (5) 出願資格(10)(11)による出願手続

出願資格(10)(11)により出願を希望する者は、出願資格審査申請書(所定用紙)を**令和5年7月6日(木) (消印有効) [第2次募集: 令和5年11月29日(水) (消印有効)]**までに、出願先へ**書留速達扱いの郵便**または**直接持参**により提出し、指示に従ってください。

#### (6) 出願にあたってのガイダンス

出願を希望する者は、出願前に志望する専門種目(第2志望を含む)の指導教員のガイダンスを受けておいてください。

(注) 指導教員は「福井県立大学大学院生物資源学研究科専門種目・研究分野一覧」

(36頁～38頁)を参照してください。

各指導教員のメールアドレスは、福井県立大学ホームページ(アドレス <https://www.fpu.ac.jp> 福井県立大学トップページ>教員情報)に掲載しています。

### 4 出願書類

生物資源学専攻においては、次の①～⑨の書類を提出してください。

海洋生物資源学専攻においては、次の①～⑩の書類を提出してください。

区 分	備 考
①入学志願票	所定の用紙に本人が記入してください。
②写真票	縦4cm×横3cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3ヵ月以内に単身で撮影したもの)を所定欄に貼付してください。
③受験票	所定の用紙に本人が記入してください。

<p>④検定料振込受付証明書 (検定料振込受付証明書貼付欄にのり付けすること)</p>	<p>同封の振込依頼書(三連)を持参のうえ、金融機関(郵便局、ATM、インターネット、コンビニエンスストアを除く)の窓口で30,000円を納入してください。 納入時には、「検定料振込受付証明書」に金融機関の「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し、「検定料振込受付証明書貼付欄」にのり付けしてください。なお、検定料は、第1次募集出願の場合には令和5年7月19日(水)～8月2日(水)、第2次募集出願の場合には、令和5年12月12日(火)～令和6年1月4日(木)の金融機関窓口受付終了時刻までに振り込んでください。</p> <p>※ 納入済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>①検定料を振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった、または出願が受理されなかった)場合 ②検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>返還請求の方法 「検定料振込受付証明書」を添付の上、検定料返還請求書を下記住所まで郵送してください。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【<a href="https://www.fpu.ac.jp">https://www.fpu.ac.jp</a>】をご覧ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">       福井県立大学 財務課        〒910-1195        福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1        TEL 0776-61-6000     </div>
<p>⑤成績証明書</p>	<p>出身大学発行のものを提出してください。履修した全ての科目の成績が記載されているものを提出してください。</p>
<p>⑥志望理由書</p>	<p>所定の用紙に本人が記入してください。</p>
<p>⑦卒業証明書または卒業見込証明書等</p>	<p>出身大学発行のものを提出してください。 ただし、出願資格(2)の者は大学改革支援・学位授与機構の学位授与証明書または学位授与申請受理証明書を提出してください。</p>
<p>⑧推薦書</p>	<p>他大学、他学部在籍者のみ。ただし、提出は志願者の任意とします。所定の用紙に指導担当教員が記入してください。</p>
<p>⑨受験票返送用封筒</p>	<p>所定のものに、受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、354円切手を貼ってください。</p>
<p>⑩ TOEIC Listening &amp; Reading Test 公開テストの公式認定証</p>	<p>本人宛に送付されたTOEIC Listening &amp; Reading Test 公開テストの「Official Score Certificate (公式認定証)」の原本とそのコピー1部(A4サイズ)を提出してください。 ただし、入学願書提出時に公式認定証の提出が間に合わない場合は、試験当日の午前9時までに、公式認定証の原本を試験会場まで持参してください。期日までに提出できない場合や、提出した公式認定証のスコアが400点未満の場合には、選考の対象となりませんので注意してください。 (その際は、検定料は返還しません。)</p>

## 5 試験日および試験方法等

### (1) 試験日

- 〔第1次募集〕 令和5年9月 3日(日)、9月 4日(月)  
〔第2次募集〕 令和6年1月28日(日)、1月29日(月)



※出願の状況等により、第1日目のみで行う場合があります。正式には、出願期間終了後、受験票送付時に通知します。

## (2) 試験方法

英語、専門科目、口述試験、出願書類の審査により総合的に判定します。

\*海洋生物資源学専攻の英語の成績は、TOEIC のスコアを海洋生物資源学専攻の所定の算定基準により英語の得点に換算します。

## (3) 時間割

期日	専攻名	時間	試験科目
9月 3日 1月 28日	生物資源学 専攻	10:30~12:00	英語（辞書持込み不可）
		13:30~18:00	専門科目、口述試験
	海洋生物 資源学専攻	13:00~14:00	専門科目（専門問題）
		14:00~15:00	専門科目（専門問題） ※第2志望のある者のみ
9月 4日 1月 29日	生物資源学 専攻	10:00~18:00	専門科目、口述試験
	海洋生物 資源学専攻	10:00~18:00	口述試験

(注) 英語および海洋生物資源学専攻の専門科目は、開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし試験時間の延長は行いません。

(注) 生物資源学専攻の専門科目の試験は、口述で卒業研究等の研究内容を説明してもらい、それを受けて質疑応答を行う形で実施します（約10分間）。

(注) 海洋生物資源学専攻の専門科目については、「福井県立大学大学院生物資源学研究科専門種目・研究分野一覧」（37頁～38頁）を参照してください。

## (4) 試験会場

① 生物資源学専攻志願者

福井県永平寺町松岡兼定島 4-1-1 福井県立大学永平寺キャンパス

② 海洋生物資源学専攻志願者

福井県小浜市学園町 1-1 福井県立大学小浜キャンパス

## 6 配点

英 語	専門科目	口述試験	出願書類
100	100	100	100

\*すべての科目は60点以上を合格の要件とします。

## 7 合格発表

### (1) 発表日時

〔第1次募集〕 令和5年9月11日（月）13時

〔第2次募集〕 令和6年2月 5日（月）13時

### (2) 発表方法

福井県立大学ホームページに掲載するとともに、合格通知書を本人あて郵送します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

## 8 成績の開示

本学の受験者本人に限って、個人成績を開示します。

希望者は、次により申し込んでください。

### (1) 令和6年度入学試験開示の申込期間

第1次募集の結果 令和5年10月23日（月）から11月22日（水）まで

第2次募集の結果 令和6年 4月23日（火）から 5月22日（水）まで

- (2) 申込者 受験者本人に限ります(代理人は不可)。  
(3) 申込先 生物資源学専攻 福井県立大学教育推進課  
海洋生物資源学専攻 福井県立大学小浜キャンパス  
企画サービス室

(4) 申込方法

【窓口での申込】

- ・本学受験票を持参の上、所定の「大学院入学試験成績開示申込書」により申し込んでください。
- ・郵便での開示を希望される方は、返信用封筒も添えてください。  
※1 返信用封筒の大きさ：長型3号  
※2 郵便番号、住所、あて名を記載し、切手564円分を貼り付けてください。

【郵便での申込】

- ・次の1～3を同封して申込期間内に到着するよう郵送してください。
- ・申込後1月程度にて受験者本人あて書留郵便で送付(受験票も返却)します。
  - 1 所定の「大学院入学試験成績開示申込書」
  - 2 受験票(本人確認のため使用・コピー不可)
  - 3 返信用封筒(上記※1、※2による)

(5) 開示の内容

個人成績 英語・専門科目・口述試験・出願書類ごとの点数

(6) 開示の方法

- ・閲覧または郵送により開示します。
- ・郵送による開示は、受験者本人あて書留郵便で送付(受験票も同封し返却)します。

(7) 問い合わせ先

生物資源学専攻

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学教育推進課

TEL 0776-61-6000(内線1022)

海洋生物資源学専攻

〒917-0003 福井県小浜市学園町1-1

福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室

TEL 0770-52-6300(内線1112)

## 9 入学手続

(1) 入学手続期間

〔第1次募集〕 令和5年9月12日(火)～9月20日(水)(消印有効)

〔第2次募集〕 令和6年2月6日(火)～2月14日(水)(消印有効)

(2) 入学手続方法

入学手続きの詳細については、合格通知書送付の際に通知します。

## 10 入学に必要な経費等

(1) 入学料

入学手続の際には、次の金額の入学料を納付する必要があります。

福井県内の者 188,000円

上記以外の者 282,000円

(注) 福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者のことをいいます。

- ①令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者
- ②令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者
- ③理事長がこれらに準ずると認める者

## (2) 授業料

金額 年額 535,800円

納付方法 前期(納付期限5月12日)、後期(同11月12日)の2回に分けて徴収します。

(注) なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

(注) 社会人学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限の2年で修了することが困難と予想される場合、申請により修業年限を3年または4年とすることを認める長期履修制度があります。

この制度が適用された場合、授業料は2年分を3年または4年で分割納入することになります。

## (3) その他

奨学金、授業料減免・徴収猶予等の詳細については、入学後相談に応じます。

### 1.1 個人情報の取扱い

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

- (1) 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。
- (2) 本学への出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、⑤およびこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。
- (4) 各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託する事があります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。
- (5) 入学者についてのみ、本学への出願にあたってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学後の、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

### 1.2 障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願前にあらかじめ福井県立大学教育推進課まで連絡し、相談してください。

(1) 相談の時期 出願期間開始前まで

(2) 相談の方法 相談書(様式は自由で、健康診断書等を添付したもの)を提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。

### 1.3 麻疹(はしか)、風疹(三日はしか)の流行予防の手続き

学内での麻疹(はしか)、風疹(三日はしか)の感染症の流行を防止するため、入学手続きの際にこの予防接種の記録を提出していただきます。2回以上の接種記録がない場合などは、予防接種を受けていただくことがあります。

### 1.4 不測の事態が発生した場合の諸連絡

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

・ホームページアドレスは <https://www.fpu.ac.jp> です。

## 《社会人募集要項》

### 1 募集人員

生物資源学専攻	若干名
海洋生物資源学専攻	若干名

### 2 出願資格

次のいずれかに該当する社会人とします。

- (1) 大学を卒業した者または令和6年3月までに卒業する見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または令和6年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または令和6年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または令和6年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または令和6年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって（5）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または令和6年3月までに取得見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (9) 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者（令和6年3月31日までに22歳に達する者）
- (10) その他本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(注) 社会人とは、次のいずれかに該当する者をいいます。

- ① 企業または団体から派遣される者
- ② 大学卒業等の後、社会経歴が2年以上の者

(注) 上記（9）（10）により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければなりません。

### 3 出願手続

#### (1) 出願期間

〔第1次募集〕 令和5年 7月26日（水）～8月 2日（水）（消印有効）

〔第2次募集〕 令和5年12月19日（火）～令和6年 1月 4日（木）（消印有効）

#### (2) 出願方法

出願は、所定の出願用封筒を用い、**書留速達扱いの郵送**または**直接持参**により行ってください。

土曜日、日曜日および年末年始（12月29日から1月3日）を除き、9時から17時まで受け付けます。

### (3) 出願先

次のところに郵送または持参してください。

生物資源学専攻

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島 4-1-1 福井県立大学教育推進課

海洋生物資源学専攻

〒917-0003 福井県小浜市学園町 1-1 福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室

### (4) 出願資格 (9) (10) による出願手続

出願資格 (9) (10) により出願を希望する者は、出願資格審査申請書 (所定用紙) を**令和5年7月6日 (木) (消印有効) [第2次募集: 令和5年11月29日 (水) (消印有効)]**までに、出願先へ**書留速達扱いの郵便**または**直接持参**により提出し、指示に従ってください。

### (5) 出願にあたってのガイダンス

出願を希望する者は、出願前に志望する専門種目 (第2志望を含む) の指導教員のガイダンスを受けておいてください。

(注) 指導教員は「福井県立大学大学院生物資源学研究科専門種目・研究分野一覧」

(36頁～38頁) を参照してください。

各指導教員のメールアドレスは、福井県立大学ホームページ (アドレス <https://www.fpu.ac.jp> 福井県立大学トップページ>教員情報) に掲載しています。

## 4 出願書類

区 分	備 考
①入学志願票	所定の用紙に本人が記入してください。
②写真票	縦4cm×横3cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3ヵ月以内に単身で撮影したもの)を所定欄に貼付してください。
③受験票	所定の用紙に本人が記入してください。
④検定料振込受付証明書 (検定料振込受付証明書貼付欄にのり付けすること)	同封の振込依頼書 (三連) を持参のうえ、金融機関 (郵便局、ATM、インターネット、コンビニエンスストアを除く) の窓口で30,000円を納入してください。 納入時には、「検定料振込受付証明書」に金融機関の「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し、「検定料振込受付証明書貼付欄」にのり付けしてください。なお、検定料は、第1次募集出願の場合には令和5年7月19日 (水)～8月2日 (水)、第2次募集出願の場合には、令和5年12月12日 (火)～令和6年1月4日 (木) の金融機関窓口受付終了時刻までに振り込んでください。  ※ 納入済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 ① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった (出願書類等を提出しなかったまたは出願が受理されなかった) 場合 ② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合  返還請求の方法 「検定料振込受付証明書」を添付の上、検定料返還請求書を下記住所まで郵送してください。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【 <a href="https://www.fpu.ac.jp">https://www.fpu.ac.jp</a> 】をご覧ください。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;">福井県立大学 財務課 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 TEL 0776-61-6000</div>

⑤成績証明書	最終出身学校発行のものを提出してください。履修した全ての科目の成績が記載されているものを提出してください。
⑥卒業証明書または卒業見込証明書等	出身大学発行のものを提出してください。ただし、出願資格(2)の者は大学改革支援・学位授与機構の学位授与証明書または学位授与申請受理証明書を提出してください。
⑦小論文	希望する研究の概要について、1, 200 字 (400 字 3 枚) 程度〔A 4 縦 横書き〕で提出してください。
⑧推薦書	提出は志願者の任意とします。ただし、企業または団体から派遣される者にあつては、所定の用紙に企業・団体の長が記入し、提出してください。
⑨受験票返送用封筒	所定のものに、受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、354 円切手を貼ってください。

## 5 試験日および試験方法等

### (1) 試験日

〔第1次募集〕 令和5年9月 3日(日) [予備日 9月 4日(月)]

〔第2次募集〕 令和6年1月28日(日) [予備日 1月29日(月)]

### (2) 試験方法

小論文、口述試験、出願書類の審査により総合的に判定します。

### (3) 時間割

期日	専攻名	時間	試験科目
9月 3日 1月 28日	両専攻共通	10:00~12:00	口述試験(受験者多数の場合は、予備日にも行うことがあります)

### (4) 試験会場

#### ① 生物資源学専攻志願者

福井県永平寺町松岡兼定島 4-1-1

福井県立大学永平寺キャンパス

#### ② 海洋生物資源学専攻志願者

福井県小浜市学園町 1-1

福井県立大学小浜キャンパス

## 6 配点

小論文	口述試験	出願書類
100	100	100

\*すべての科目は60点以上を合格の要件とします。

## 7 合格発表

### (1) 発表日時

〔第1次募集〕 令和5年9月11日(月) 13時

〔第2次募集〕 令和6年2月 5日(月) 13時

### (2) 発表方法

福井県立大学ホームページに掲載するとともに、合格通知書を本人あて郵送します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

## 8 成績の開示

本学の受験者本人に限って、個人成績を開示します。

希望者は、次により申し込んでください。

### (1) 令和6年度入学試験開示の申込期間

第1次募集の結果 令和5年10月23日(月)から11月22日(水)まで

第2次募集の結果 令和6年 4月23日(火)から 5月22日(水)まで

### (2) 申 込 者 受験者本人に限ります(代理人は不可)。

(3) 申込先 福井県立大学教育推進課または小浜キャンパス企画サービス室

(4) 申込方法

【窓口での申込】

・本学受験票を持参の上、所定の「大学院入学試験成績開示申込書」により申し込んでください。

・郵便での開示を希望される方は、返信用封筒も添えてください。

※1 返信用封筒の大きさ：長型3号

※2 郵便番号、住所、あて名を記載し、切手564円分を貼り付けてください。

【郵便での申込】

・次の1～3を同封して申込期間内に到着するよう郵送してください。

・申込後1月程度にて受験者本人あて書留郵便で送付（受験票も返却）します。

1 所定の「大学院入学試験成績開示申込書」

2 受験票（本人確認のため使用・コピー不可）

3 返信用封筒（上記※1、※2による）

(5) 開示の内容

個人成績 小論文・口述試験・出願書類ごとの点数

(6) 開示の方法

・閲覧または郵送により開示します。

・郵送による開示は、受験者本人あて書留郵便で送付（受験票も同封し返却）します。

(7) 問い合わせ先

生物資源学専攻

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学教育推進課

TEL 0776-61-6000（内線1022）

海洋生物資源学専攻

〒917-0003 福井県小浜市学園町1-1

福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室

TEL 0770-52-6300（内線1112）

## 9 入学手続

(1) 入学手続期間

〔第1次募集〕 令和5年9月12日（火）～9月20日（水）（消印有効）

〔第2次募集〕 令和6年2月6日（火）～2月14日（水）（消印有効）

(2) 入学手続方法

入学手続の詳細については、合格通知書送付の際に通知します。

## 10 入学に必要な経費等

(1) 入学料

入学手続の際には、次の金額の入学料を納付する必要があります。

福井県内の者 188,000円

上記以外の者 282,000円

(注)福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者のことをいいます。

①令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者

②令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者

③理事長がこれらに準ずると認める者

(2) 授業料

金額 年額 535,800円

納付方法 前期（納付期限5月12日）、後期（同11月12日）の2回に分けて徴収します。

(注)在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

(注) 社会人学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限の2年で修了することが困難と予想される場合、申請により修業年限を3年または4年とすることを認める長期履修制度があります。

この制度が適用された場合、授業料は2年分を3年または4年で分割納入することになります。

### (3) その他

奨学金、授業料減免・徴収猶予等の詳細については、入学後相談に応じます。

## 1.1 個人情報の取扱い

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

- (1) 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。
- (2) 本学への出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、⑤およびこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。
- (4) 各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託する事があります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。
- (5) 入学者についてのみ、本学への出願にあたってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

## 1.2 障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願前にあらかじめ福井県立大学教育推進課まで連絡し、相談してください。

- (1) 相談の時期 出願期間開始前まで
- (2) 相談の方法 相談書（様式は自由で、健康診断書等を添付したもの）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。

## 1.3 麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）の流行予防の手続き

学内での麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）の感染症の流行を防止するため、入学手続きの際にこの予防接種の記録を提出していただきます。2回以上の接種記録がない場合などは、予防接種を受けていただくことがあります。

## 1.4 不測の事態が発生した場合の諸連絡

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

- ・ホームページアドレスは <https://www.fpu.ac.jp> です。



## 《外国人留学生募集要項》

### 1 募集人員

生物資源学専攻	若干名
海洋生物資源学専攻	若干名

### 2 出願資格

日本国籍および日本における永住資格を有しない者で、次のいずれかに該当する者として、

- (1) 大学を卒業した者または令和6年3月までに卒業する見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または令和6年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または令和6年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または令和6年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または令和6年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって（5）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または令和6年3月までに取得見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (9) 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者（令和6年3月31日までに22歳に達する者）
- (10) その他本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

（注）上記（9）（10）により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければなりません。

### 3 出願手続

#### (1) 出願期間

〔第1次募集〕 令和5年 7月26日（水）～ 8月 2日（水）（消印有効）

〔第2次募集〕 令和5年12月19日（火）～令和6年 1月 4日（木）（消印有効）

#### (2) 出願方法

出願は、所定の出願用封筒を用い、**書留速達扱いの郵送**または**直接持参**により行ってください。

土曜日、日曜日および年末年始（12月29日から1月3日）を除き、午前9時から午後5時まで受け付けます。

(3) 出願先

次のところに郵送または持参してください。

生物資源学専攻

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島 4-1-1 福井県立大学教育推進課

海洋生物資源学専攻

〒917-0003 福井県小浜市学園町 1-1 福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室

(4) 出願資格(9)(10)による出願手続

出願資格(9)(10)により出願を希望する者は、出願資格審査申請書(所定用紙)を**令和5年7月6日(木)(消印有効)【第2次募集:令和5年11月29日(水)(消印有効)】**までに、出願先へ**書留速達扱いの郵便**または**直接持参**により提出し、指示に従ってください。

(5) 出願にあたってのガイダンス

出願を希望する者は、出願前に志望する専門種目(第2志望を含む)の指導教員のガイダンスを受けておいてください。

(注) 指導教員は「福井県立大学大学院生物資源学研究科専門種目・研究分野一覧」

(36頁～38頁)を参照してください。

各指導教員のメールアドレスは、福井県立大学ホームページ(アドレス <https://www.fpu.ac.jp> 福井県立大学トップページ>教員情報)に掲載しています。

#### 4 出願書類

区分	備考
①入学志願票	所定の用紙に本人が記入してください。
②写真票	縦4cm×横3cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3ヵ月以内に単身で撮影したもの)を所定欄に貼付してください。
③受験票	所定の用紙に本人が記入してください。
④検定料振込受付証明書 (検定料振込受付証明書貼付欄にのり付けすること)	同封の振込依頼書(三連)を持参のうえ、金融機関(郵便局、ATM、インターネット、コンビニエンスストアを除く)の窓口で30,000円を納入してください。 納入時には、「検定料振込受付証明書」に金融機関の「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し、「検定料振込受付証明書貼付欄」にのり付けしてください。なお、検定料は、第1次募集出願の場合には令和5年7月19日(水)～8月2日(水)、第2次募集出願の場合には、令和5年12月12日(火)～令和6年1月4日(木)の金融機関窓口受付終了時刻までに振り込んでください。 ※ 納入済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 ① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかったまたは出願が受理されなかった)場合 ② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合  返還請求の方法  「検定料振込受付証明書」を添付の上、検定料返還請求書を下記住所まで郵送してください。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【 <a href="https://www.fpu.ac.jp">https://www.fpu.ac.jp</a> 】をご覧ください。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"><p>福井県立大学 財務課 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 TEL 0776-61-6000</p></div>

⑤成績証明書	最終出身学校発行のものを提出してください。履修した全ての科目の成績が記載されているものを提出してください。
⑥卒業証明書または卒業見込証明書等	出身大学発行のものを提出してください。ただし、出願資格(2)の者は大学改革支援・学位授与機構の学位授与証明書または学位授与申請受理証明書を提出してください。
⑦小論文	希望する研究の概要(日本語で1,200字(400字3枚)程度〔A4縦横書き〕または英語で500語程度〔A4縦横書き〕)で提出してください。
⑧推薦書	提出は志願者の任意とします。提出する場合には、所定の用紙に出身大学の指導教員または研究教育組織の代表者が記入してください。
⑨住民票	市町村長発行のもので、在留資格を明記したもの(原本)を提出してください。海外居住者の場合は、有効期間内のパスポートの写し(姓名および国籍が記載されたページ)を提出してください。
⑩受験票返送用封筒	所定のものに、受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、354円切手を貼ってください。

(注) 年号の記載は西暦でも可

## 5 試験日および試験方法等

### (1) 試験日

〔第1次募集〕 令和5年9月 3日(日) [予備日 9月 4日(月)]

〔第2次募集〕 令和6年1月28日(日) [予備日 1月29日(月)]

### (2) 試験方法

小論文、専門科目、口述試験、出願書類の審査により総合的に判定します。

### (3) 時間割

期日	専攻名	時間	試験科目
9月 3日 1月28日	生物資源学専攻	13:30~18:00	専門科目、口述試験(受験者多数の場合は、予備日にも行うことがあります)
	海洋生物資源学専攻	10:00~12:00	口述試験(受験者多数の場合は、予備日にも行うことがあります)
		13:00~14:30	専門科目(基礎問題・専門問題)

(注) 海洋生物資源学専攻の専門科目は、開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし試験時間の延長は行いません。

(注) 生物資源学専攻の専門科目の試験は、口述で卒業研究等の研究内容を説明してもらい、それを受けて質疑応答を行う形で実施します(約10分間)。

(注) 海洋生物資源学専攻の専門科目については、「福井県立大学大学院生物資源学研究科専門種目・研究分野一覧」(37頁~38頁)を参照してください。

### (4) 試験会場

#### ① 生物資源学専攻志願者

福井県永平寺町松岡兼定島 4-1-1

福井県立大学永平寺キャンパス

#### ② 海洋生物資源学専攻志願者

福井県小浜市学園町 1-1

福井県立大学小浜キャンパス

## 6 配点

小論文	専門科目	口述試験	出願書類
100	100	100	100

\*すべての科目は60点以上を合格の要件とします。

## 7 合格発表

### (1) 発表日時

〔第1次募集〕 令和5年9月11日(月) 13時

〔第2次募集〕 令和6年2月 5日(月) 13時

### (2) 発表方法

福井県立大学ホームページに掲載するとともに、合格通知書を本人あて郵送します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

## 8 成績の開示

本学の受験者本人に限って、個人成績を開示します。

希望者は、次により申し込んでください。

### (1) 令和6年度入学試験開示の申込期間

第1次募集の結果 令和5年10月23日(月)から11月22日(水)まで

第2次募集の結果 令和6年 4月23日(火)から 5月22日(水)まで

### (2) 申込者 受験者本人に限ります(代理人は不可)。

### (3) 申込先 福井県立大学教育推進課または小浜キャンパス企画サービス室

### (4) 申込方法

#### 【窓口での申込】

・本学受験票を持参の上、所定の「大学院入学試験成績開示申込書」により申し込んでください。

・郵便での開示を希望される方は、返信用封筒も添えてください。

※1 返信用封筒の大きさ：長型3号

※2 郵便番号、住所、あて名を記載し、切手564円分を貼り付けてください。

#### 【郵便での申込】

・次の1～3を同封して申込期間内に到着するよう郵送してください。

・申込後1月程度にて受験者本人あて書留郵便で送付(受験票も返却)します。

1 所定の「大学院入学試験成績開示申込書」

2 受験票(本人確認のため使用・コピー不可)

3 返信用封筒(上記※1、※2による)

### (5) 開示の内容

個人成績 小論文・専門科目・口述試験・出願書類ごとの点数

### (6) 開示の方法

・閲覧または郵送により開示します。

・郵送による開示は、受験者本人あて書留郵便で送付(受験票も同封し返却)します。

### (7) 問い合わせ先

生物資源学専攻

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学教育推進課

TEL 0776-61-6000(内線1022)

海洋生物資源学専攻

〒917-0003 福井県小浜市学園町1-1

福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室

TEL 0770-52-6300(内線1112)

## 9 入学手続

### (1) 入学手続期間

- 〔第1次募集〕 令和5年9月12日(火)～9月20日(水)(消印有効)  
〔第2次募集〕 令和6年2月6日(火)～2月14日(水)(消印有効)

### (2) 入学手続方法

入学手続きの詳細については、合格通知書送付の際に通知します。

## 10 入学に必要な経費等

### (1) 入学料

入学手続の際には、次の金額の入学料を納付します。

福井県内の者	188,000円
上記以外の者	282,000円

(注)福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者のことをいいます。

- ①令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者
- ②令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者
- ③理事長がこれらに準ずると認める者

### (2) 授業料

金 額 年額 535,800円

納付方法 前期(納付期限5月12日)、後期(同11月12日)の2回に分けて徴収します。

(注)在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

### (3) その他

奨学金、授業料減免・徴収猶予等の詳細については、入学後相談に応じます。

## 11 個人情報の取扱い

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

- (1) 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。
- (2) 本学への出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、⑤およびこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。
- (4) 各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託する事があります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。
- (5) 入学者についてのみ、本学への出願にあたってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学後の、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

## 12 障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願前にあらかじめ福井県立大学教育推進課まで連絡し、相談してください。

(1) 相談の時期 出願期間開始前まで

(2) 相談の方法 相談書(様式は自由で、健康診断書等を添付したもの)を提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。

## 13 麻疹(はしか)、風疹(三日はしか)の流行予防の手続き

学内での麻疹(はしか)、風疹(三日はしか)の感染症の流行を防止するため、入学手続きの際にこの予防接種の記録を提出していただきます。2回以上の接種記録がない場合などは、予防接種を受けていただくことがあります。

#### **14 不測の事態が発生した場合の諸連絡**

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

- ・ホームページアドレスは <https://www.fpu.ac.jp> です。

生物資源学研究科（博士前期課程） 専攻および専門種目

専攻	専門種目	備考
生物資源学専攻	分子生物学 植物資源学 分子機能科学 応用生化学 古生物学 創造農学	専門種目の志望は、それぞれの専攻内で第2志望まで認めます。
海洋生物資源学専攻	水圏生物学 海洋生物培養学 海洋生態環境学 海洋生物資源利用学 海洋情報科学・社会科学	

(注) 専門種目での研究内容については、「福井県立大学大学院生物資源学研究科専門種目・研究分野一覧」(36頁～39頁)を参照してください。





# 生物資源学研究科

## (博士後期課程)



## 令和6年度福井県立大学大学院生物資源学研究科(博士後期課程)

### 学生募集概要

#### 1 募集人員

専攻	入学定員	募集人員
生物資源学専攻	4名	4名
海洋生物資源学専攻	4名	4名

(注) 専門種目・研究分野については、「福井県立大学大学院生物資源学研究科専門種目・研究分野一覧」(36頁～38頁)を参照してください。

(注) 第1次募集での定員の充足状況によっては、第2次募集を行わない場合があります。第2次募集の実施の有無と実施する場合の募集人員の詳細は11月中旬までに本学のホームページ(<https://www.fpu.ac.jp>)上で公表します。

#### 2 出願期間

〔第1次募集〕 令和5年 7月26日(水)～8月 2日(水)(消印有効)

〔第2次募集〕 令和5年12月19日(火)～令和6年 1月 4日(木)(消印有効)

#### 3 入学試験日

〔第1次募集〕 令和5年9月 3日(日)

〔第2次募集〕 令和6年1月28日(日)

※ 出願の状況等により、第1次募集は令和5年9月4日(月)、第2次募集は令和6年1月29日(月)となる場合があります。

正式には、出願期間終了後、受験票送付時に通知します。

#### 4 合格発表日時

〔第1次募集〕 令和5年9月11日(月)13時

〔第2次募集〕 令和6年2月 5日(月)13時

#### 5 問い合わせ先

生物資源学専攻

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学教育推進課

TEL 0776-61-6000(内線1022)

海洋生物資源学専攻

〒917-0003 福井県小浜市学園町1-1

福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室

TEL 0770-52-6300(内線1112)

#### 6 入学者選抜の変更について

新型コロナウイルス感染症の影響により、入試日程や実施方法が変更となる場合があります。変更された際には本学ホームページにて随時公表します。最新の情報を確認いただき、変更の可能性あることをご了承のうえ出願をお願いいたします。

## 《令和6年度福井県立大学大学院生物資源学研究所（博士後期課程）学生募集要項》

### 1 募集人員

生物資源学専攻	4名
海洋生物資源学専攻	4名

### 2 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位を有する者または令和6年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または令和6年3月までに授与される見込みの者
- (3) 大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (4) 個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者（令和6年3月31日までに24歳に達する者）
- (5) 本研究所において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(注) 上記(3)(4)(5)により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければなりません。

### 3 出願手続

#### (1) 出願期間

【第1次募集】 令和5年 7月26日(水)～8月 2日(水) (消印有効)

【第2次募集】 令和5年12月19日(火)～令和6年 1月 4日(木) (消印有効)

#### (2) 出願方法

出願は、所定の出願用封筒を用い、**書留速達扱いの郵送**または**直接持参**により行ってください。

土曜日、日曜日および年末年始（12月29日から1月3日）を除き、9時から17時まで受け付けます。

#### (3) 出願先

次のところに郵送または持参してください。

生物資源学専攻

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島 4-1-1 福井県立大学教育推進課

海洋生物資源学専攻

〒917-0003 福井県小浜市学園町 1-1 福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室

#### (4) 出願資格(3)(4)(5)による出願手続

出願資格(3)(4)(5)により出願を希望する者は、出願資格審査申請書(所定用紙)

を**令和5年7月6日(木)(消印有効)**【第2次募集:**令和5年11月29日(水)(消印有効)**】までに、出願先へ**書留速達扱いの郵便**または**直接持参**により提出し、指示に従ってください。

#### (5) 出願にあたってのガイダンス

出願を希望する者は、出願前に志望する専門種目の指導教員のガイダンスを受けておいてください。

(注) 指導教員は「福井県立大学大学院生物資源学研究所専門種目・研究分野一覧(36頁～38頁)」を参照してください。

各指導教員のメールアドレスは、福井県立大学ホームページ(アドレス <https://www.fpu.ac.jp> 福井県立大学トップページ>教員情報)に掲載しています。

#### 4 出願書類

区 分	備 考
①入学志願票	所定の用紙に本人が記入してください。
②写真票	縦4cm×横3cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3ヵ月以内に単身で撮影したもの)を所定欄に貼付してください。
③受験票	所定の用紙に本人が記入してください。
④検定料振込受付証明書 (検定料振込受付証明書貼付欄にのり付けすること)	<p>同封の振込依頼書(三連)を持参のうえ、金融機関(郵便局、ATM、インターネット、コンビニエンスストアを除く)の窓口で30,000円を納入してください。</p> <p>納入時には、「検定料振込受付証明書」に金融機関の「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し、「検定料振込受付証明書貼付欄」にのり付けしてください。なお、検定料は、第1次募集出願の場合には令和5年7月19日(水)～8月2日(水)、第2次募集出願の場合には、令和5年12月12日(火)～令和6年1月4日(木)の金融機関窓口受付終了時刻までに振り込んでください。</p> <p>ただし、本学大学院博士前期課程修了見込みの者で、引き続き博士後期課程に進学する者は不要です。</p> <p>※ 納入済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかったまたは出願が受理されなかった)場合</p> <p>② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>返還請求の方法 「検定料振込受付証明書」を添付の上、検定料返還請求書を下記住所まで郵送してください。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【<a href="https://www.fpu.ac.jp">https://www.fpu.ac.jp</a>】をご覧ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>福井県立大学 財務課 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 TEL 0776-61-6000</p> </div>
⑤志望理由書	所定の用紙に本人が記入してください。
⑥推薦書	提出は志願者の任意とします。所定の用紙に修士課程または博士前期課程における修士論文の指導教授または所属長(官公署、民間企業に在職している場合)が記入してください。ただし、本学大学院出身者は不要です。
⑦成績証明書	出身大学発行の、修士課程または博士前期課程の成績証明書を提出してください。ただし、出願資格(3)(4)(5)により出願する者は、学部等の成績証明書を提出してください。履修した全ての科目の成績が記載されているものを提出してください。
⑧修士課程修了または 修士課程修了見込証明書	出身大学長が作成、発行したものを提出してください。ただし、出願資格(3)(4)(5)により出願する者は、学部等の卒業証明書を提出してください。

⑨ 修士論文および修士論文の要旨	それぞれ3部提出してください。要旨は、日本語の場合2,000字程度、英語の場合1,000ワード程度で作成してください。ただし、修士課程または博士前期課程在学中で修士論文作成中の者は、修士論文の要旨のみの提出で構いません。なお、学術雑誌等に発表した論文等がある場合は、その写しを参考資料としてできるだけ添付してください。
⑩ 住民票	外国人留学生のみ。市町村長発行のもので、在留資格を明記したもの（原本）を提出してください。海外居住者の場合は、有効期間内のパスポートの写し（姓名および国籍が記載されたページ）を提出してください。
⑪ 受験票返送用封筒	所定のものに、受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、354円切手を貼ってください。

(注) 外国人留学生にあつては、年号の記載は西暦でも可

## 5 試験日および試験方法等

### (1) 試験日

〔第1次募集〕 令和5年9月 3日(日)

〔第2次募集〕 令和6年1月28日(日)

※出願の状況等により、第1次募集は令和5年9月4日(月)、第2次募集は、令和6年1月29日(月)となる場合があります。

正式には、出願期間終了後、受験票送付時に通知します。

### (2) 試験方法

学力試験（英語、専門科目）、口述試験、出願書類の審査により総合的に判定します。

本学大学院博士前期課程修了者、および修了見込みの者で博士後期課程に進学する者は、学力試験（英語、専門科目）を免除します。

① 英 語 辞書は持込み不可です。外国人留学生にあつては、試験方法について事前に問い合わせてください。

② 専門科目 修士論文等の研究内容について発表してもらいます（20分間）。スライド、プレゼンテーションソフト（プロジェクター）を用いることができます。

③ 口述試験 今後希望する研究の内容を中心に行います。

### (3) 時間割

期日	専攻名	時間	試験科目
9月 3日 1月28日 (※)	両専攻共通	10:30~11:30	英語（辞書持込み不可）
		13:00~18:00	専門科目、口述試験

(※) 出願の状況等により、第1次募集は9月4日(月)、第2次募集は1月29日(月)となる場合があります。

正式には、出願期間終了後、受験票送付時に通知します。

(注) 筆記試験は、開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし試験時間の延長は行いません。

(注) 試験の実施方法の詳細については、後日通知します。

### (4) 試験会場

① 生物資源学専攻志願者

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学永平寺キャンパス

② 海洋生物資源学専攻志願者

福井県小浜市学園町1-1

福井県立大学小浜キャンパス

## 6 配点

英 語	専 門 科 目	口 述 試 験	出 願 書 類
1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0

\*すべての科目は60点以上を合格の要件とします。

## 7 合格発表

### (1) 発表日時

〔第1次募集〕 令和5年9月11日(月) 13時

〔第2次募集〕 令和6年2月 5日(月) 13時

### (2) 発表方法

福井県立大学ホームページに掲載するとともに、合格通知書を本人あて郵送します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

## 8 成績の開示

本学の受験者本人に限って、個人成績を開示します。

希望者は、次により申し込んでください。

### (1) 令和6年度入学試験開示の申込期間

第1次募集の結果 令和5年10月23日(月)から11月22日(水)まで

第2次募集の結果 令和6年 4月23日(火)から 5月22日(水)まで

### (2) 申 込 者 受験者本人に限ります(代理人は不可)。

### (3) 申 込 先 生物資源学専攻 福井県立大学教育推進課 海洋生物資源学専攻 福井県立大学小浜キャンパス 企画サービス室

### (4) 申 込 方 法

#### 【窓口での申込】

・本学受験票を持参の上、所定の「大学院入学試験成績開示申込書」により申し込んでください。

・郵便での開示を希望される方は、返信用封筒も添えてください。

※1 返信用封筒の大きさ：長型3号

※2 郵便番号、住所、あて名を記載し、切手564円分を貼り付けてください。

#### 【郵便での申込】

・次の1～3を同封して申込期間内に到着するよう郵送してください。

・申込後1月程度にて受験者本人あて書留郵便で送付(受験票も返却)します。

1 所定の「大学院入学試験成績開示申込書」

2 受験票(本人確認のため使用・コピー不可)

3 返信用封筒(上記※1、※2による)

### (5) 開 示 の 内 容

個人成績 英語・専門科目・口述試験・出願書類ごとの点数

### (6) 開 示 の 方 法

・閲覧または郵送により開示します。

・郵送による開示は、受験者本人あて書留郵便で送付(受験票も同封し返却)します。

### (7) 問 い 合 わ せ 先

生物資源学専攻

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学教育推進課

TEL 0776-61-6000(内線1022)

海洋生物資源学専攻

〒917-0003 福井県小浜市学園町1-1

福井県立大学小浜キャンパス企画サービス室

TEL 0770-52-6300(内線1112)

## 9 入学手続

### (1) 入学手続期間

〔第1次募集〕 令和5年9月12日(火)～9月20日(水)(消印有効)

〔第2次募集〕 令和6年2月6日(火)～2月14日(水)(消印有効)

### (2) 入学手続方法

入学手続の詳細については、合格通知書送付の際に通知します。

## 10 入学に必要な経費等

### (1) 入学料

入学手続の際には、次の金額の入学料を納付する必要があります。

福井県内の者 188,000円

上記以外の者 282,000円

(注)福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者をいいます。

①令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者

②令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者

③理事長がこれらに準ずると認める者

(注)本学大学院博士前期課程修了見込みの者で、引き続き博士後期課程に進学する者については不要です。

### (2) 授業料

金額 年額 535,800円

納付方法 前期(納付期限5月12日)、後期(同11月12日)の2回に分けて徴収します。

(注)在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

(注)社会人学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限の3年で修了することが困難と予想される場合、申請により修業年限を4年、5年または6年とすることを認める長期履修制度があります。

この制度が適用された場合、授業料は3年分を4年、5年または6年で分割納入することになります。

### (3) その他

奨学金、授業料減免・徴収猶予等の詳細については、入学後相談に応じます。

## 11 個人情報の取扱い

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

(1) 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。

(2) 本学への出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、⑤およびこれらに付随する業務を行うために利用します。

(3) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。

(4) 各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託する事があります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。

(5) 入学者についてのみ、本学への出願にあたってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学後の、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

## 12 障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願前にあらかじめ福井県立大学教育推進課まで連絡し、相談してください。

(1) 相談の時期 出願期間開始前まで



(2) 相談の方法 相談書(様式は自由で、健康診断書等を添付したもの)を提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。

### **1 3 麻疹(はしか)、風疹(三日はしか)の流行予防の手続き**

学内での麻疹(はしか)、風疹(三日はしか)の感染症の流行を防止するため、入学手続きの際にこの予防接種の記録を提出していただきます。2回以上の接種記録がない場合などは、予防接種を受けていただくことがあります。

### **1 4 不測の事態が発生した場合の諸連絡**

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

・ホームページアドレスは <https://www.fpu.ac.jp> です。

博士前期課程

《生物資源学専攻》

(1) 専攻の概要

食料・生命・環境を視野に入れた基礎および応用についての教育と研究を行います。

本専攻の各専門種目の第一志望者が5名を超えた場合には、選抜の結果、その他の専門種目として可否を判断することがあります。

専門種目	専門科目	研究分野	指導教員
分子生物学	植物分子機能学	高等植物の新奇遺伝子群の機能解明を目指している。具体的には、高等植物における特色あるシグナル情報伝達系、発生プログラム、プログラム細胞死等の仕組みを遺伝子レベルで解明している。更に、これらの研究成果に立脚し、新規植物資源の開発を試み、食糧分野や環境分野への貢献を目指している。	教授 西原 昌宏 准教授 篠原 秀文
	植物病理学	植物と病原菌との相互作用を遺伝子レベルで解明することを目指している。特に、相互作用を制御する遺伝子に着目し、その機能解明を行い、遺伝子を利用した有用作物の創出ならびに農作物の栽培・保護の基盤技術開発への貢献を目指している。	教授 石川 敦司 教授 仲下 英雄 准教授 加藤 久晴
植物資源学	植物遺伝資源学	栽培植物の多様な遺伝資源について、現地調査や遺伝分析による評価、維持・管理を行うとともに、変異原処理等により新規遺伝資源を作出する。また、その中から見出した有用形質の発現機構を分子生物学的に解析し、育種利用を図っている。	教授 風間 裕介 准教授 池田 美穂
	環境植物学	気候変動に適応した植物の作出や環境保全に配慮した植生管理法の開発を目指し、植物と環境の相互作用のメカニズムを生理、生態、分子生物学的手法を駆使して研究している。	教授 深尾 武司 教授 塩野 克宏 准教授 角田 智詞
分子機能科学	応用微生物学	化学・製薬産業分野に有用な微生物由来の天然有機化合物と微生物酵素について、これらの機能を解明するために応用微生物学とケミカルバイオロジーを幅広い範囲で融合させた基礎研究を展開している。さらに、得られた研究成果を利活用した有用物質生産などの応用研究も開拓している。	教授 濱野 吉十 准教授 丸山 千登勢
	食品機能科学	各種食品成分が示す多彩な健康増進効果を動物個体や組織・細胞レベルで究明し、機能発現機構を解明する基礎研究に加え、機能性食品の創製を目指した応用研究を行っている。	教授 伊藤 崇志 准教授 高橋 正和 准教授 松井 孝憲
応用生化学	タンパク質科学	生体機能の解明とその工学的応用を目的として、タンパク質・酵素の立体構造解析、タンパク質工学を利用した機能改変や、酵素利用に関わる素材開発等の研究を行っている。	教授 日弁 隆雄 教授 伊藤 貴文 准教授 向山 厚
	生物分析化学	生物資源の高度利用に深く関わる分子・イオンを対象とした分析法および分離法を構築している。それらの化学的・物理的性質の評価法も検討し、応用の途を見出す試みも行っている。	教授 片野 肇 准教授 植松 宏平
古生物学	古生物学	化石を用いて生命進化や古環境復元などを究明することを目指している。特に恐竜などの脊椎動物化石について野外調査を重視しながら、それらの分類学的、古生態学的研究をCTやコンピュータも使いながら進めている。	教授 西 弘嗣 教授 柴田 正輝 准教授 河部 壮一郎

創造農学	創造農学	農作物の品種改良による実用品種の開発および生産・利用に関する研究、農業分野や産業分野に向けた微生物資材の開発研究、雑草管理を中心とした生態・環境に関する研究地域農政に関する研究を行う。これらの研究の成果を統合し、「農の新時代」の実現を目指す。	教授 村井 耕二 教授 木元 久 教授 森中 洋一 教授 三浦 孝太郎 准教授 篠山 治恵 准教授 水口 亜樹 准教授 松本 大生
------	------	---	---

## 《海洋生物資源学専攻》

### (1) 専攻の概要

海洋における動物・植物・微生物資源の開発、育成、利用ならびに生産基盤としての海洋生態環境の保全と活用に関する高度かつ専門的な教育・研究を行います。生物学と生物地球化学を基礎とした「水圏生物学」、生命科学、環境科学を基礎として増・養殖への応用を目指す「海洋生物培養学」、海洋物質代謝と生態系工学を基盤とする「海洋生態環境学」、海洋生物資源を食料など生命関連素材として高度利用するための「海洋生物資源利用学」、データサイエンスに基づく、ゲノム科学やスマート養殖技術、マーケティング、ビジネスモデルの構築を研究する「海洋情報科学・社会科学」の5専門種目があります。

本専攻のそれぞれの種目の定員は3名程度です。

専門種目	研究分野	指導教員
水圏生物学	分子生物学、生理学、生態学、生物地球化学などを基礎とし、水圏生物の生態、環境応答、環境適応、多様性などの解明およびその応用に関する教育・研究を行っている。特に、水圏の一次生産を担う藻類の生物多様性や適応進化、形態形成や生活環の制御機構、独立栄養や繁殖に関する生理生態、魚類を中心とする水圏動物の回遊生態や生物多様性、水圏生態系の生物生産や食物網構造に関する基礎的知見を集積し、水圏生物および水圏生態系の回復、保全、持続可能な利用の促進を目指している。	教授 吉川 伸哉 教授 佐藤 晋也 教授 杉本 亮 准教授 松林 順 准教授 山本 昌幸
海洋生物培養学	水圏生物の増養殖技術と多様性保全の新たな展開を目指し、海洋生物学、動物生理学、遺伝学、ゲノム科学、水圏生態学、行動学、水産資源学、海洋動物培養学、水族病理学、水族栄養学などを基盤として、基礎的および応用的な教育・研究を行っている。特に、現在進歩の著しいバイオテクノロジーを基礎とし、成熟産卵の制御、餌料生物の培養、物理・化学的および生物的環境の制御、成長促進、魚病対策研究、養魚飼料開発などのために、実験室のみならず、養殖場などのフィールドの面からも研究を行っている。また、生物多様性保全に関する研究を進めている。	特命教授 富永 修 教授 佐藤 秀一 教授 末武 弘章 教授 田原 大輔 准教授 瀧澤 文雄
海洋生態環境学	海洋・湖沼などの水圏生態化学・微生物学および海洋環境物理学・水理学などを基礎とし、生物活性と物理的環境形成の相互作用ならびにその応用に関する教育・研究を行っている。特に、生態系における微生物作用と環境因子との関わりや生態系解析のための分析手法の確立と生態環境を活用・向上させるための環境造成工学の発展を推進する。これにより環境動態を総合的に理解し、生態系の物質循環・代謝の視点から、生物生産と環境の保全・改良に役立てる。なお、生物の環境中の力学応答なども考究する。	教授 瀬戸 雅文 教授 近藤 竜二 教授 兼田 淳史 准教授 高尾 祥丈 准教授 片岡 剛文 准教授 田中 祐希
海洋生物資源利用学	食の安全安心に配慮しながら海洋生物資源を食料など生命関連素材として高度利用するため、それらに含まれる各種生体成分の構造と機能の解明ならびにその応用に関する教育・研究を行っている。特に、生化学、分子生物学、食品化学、食品工学および食品衛生学などを基礎として、海洋生物のタンパク質とエキス成分の食品機能特性を、栄養性、呈味性、物性および生体調節作用などの側面から分子レベルで解析すること、さらに貯蔵・加工中におけるそれら成分と微生物叢の変化の制御に関する知見を集積することに力を注ぎ、海洋生物資源の持続的有効利用に関する諸問題の解決に資することを目指している。	教授 横山 芳博 教授 水田 尚志 教授 松川 雅仁 准教授 細井 公富 准教授 今道 力敬 准教授 下畑 隆明

海洋情報科学・社会科学	近年の水産増養殖分野では、遺伝子情報や環境要因などのビッグデータの収集と解析を避けることは出来ない。このため、情報技術を駆使して、ゲノム科学にもとづいた新たな養殖技術の開発や養殖用ロボットの制御システムの開発などを進め、次世代の水産養殖技術を創生することが求められている。また、持続可能な水産産業を確立するためには、生産技術の向上に加えて、儲かる産業として発展する必要がある。このため、食料安全保障としての水産産業の役割を重視し、持続可能な水産産業を目指して、マーケティングやビジネスモデルの構築などをテーマに、情報科学・社会科学の立場からの教育・研究を進める。	准教授 東村 玲子 准教授 渡慶次 力
-------------	---	------------------------

(2) 選抜試験における出題説明

- 1) 専門種目は第2順位まで志望することができる。
- 2) 専門科目の試験では、専門問題1題を選択して解答する。
- 3) 専門問題は、より高度な専門的知識と総合力を問う試験であり、専門種目ごとにそれぞれ表1で示した内容から複数題出題され、第1志望順位の専門種目から1題解答する。第2志望順位がある場合には、第2志望順位の専門種目からも1題解答する。

表1. 専門問題の内容と参考書

専門種目	内容（キーワード）と参考書
水圏生物学	<p>（必要な基礎知識）藻類学、植物生理学、分子生物学、魚類学、生物地球化学、水産資源学、山川里海連関学</p> <p>（キーワード）系統分類、藻類の生活環境適応、生物生産、生物多様性、物質循環、同位体</p> <p>（参考書）藻類30億年の自然史（東海大学出版会）、藻類の多様性と系統（裳華房）、藻類の生理生態学（培風館）、植物生理学（培風館）、水産海洋ハンドブック（生物研究社）、魚類生態学の基礎（恒星社厚生閣）</p>
海洋生物培養学	<p>（必要な基礎知識）水族増養殖学、動物生理学、魚病学、魚類免疫学、水族行動生態学、水族進化遺伝学、水族栄養学</p> <p>（キーワード）水産資源生物の再生産、魚類と貝類、甲殻類、棘皮動物類の成熟産卵・成育・生理・生態・病理、魚介類の行動・遺伝・進化、沿岸・河川生態系、栽培漁業、初期減耗、</p> <p>（参考書）魚学概論、増補改訂版魚類生理学の基礎、海洋生物資源学序説、新版魚病学概論、魚類の免疫系、水産無脊椎動物学入門、水産無脊椎動物Ⅱ、改訂 魚類の栄養と飼料（以上：恒星社厚生閣）、生態学入門（東京科学同人）、魚類行動生態学入門（東海大学出版会）、保全遺伝学入門（文一総合出版）、水産無脊椎動物学（培風館）</p>
海洋生態環境学	<p>（必要な基礎知識-1）水理学、流体力学、水産土木学</p> <p>（キーワード-1）沿岸環境水理、水理模型実験、流体数値解析、物質循環モデル、環境収容力、海洋生物の環境機能、環境評価法、漁場造成、人工魚礁、藻場造成、増殖場造成、養殖場管理</p> <p>（参考書-1）水産土木学（時事工業通信社）、海の科学（恒星社厚生閣）</p> <hr/> <p>（必要な基礎知識-2）微生物学、微生物生態学、微生物分類学、微細藻類学、生化学、分子生物学、生物地球科学</p> <p>（キーワード-2）微生物、富栄養化、物質循環</p> <p>（参考書-2）微生物学（培風館）</p>
海洋生物資源利用学	<p>（必要な基礎知識）生化学、水産資源利用学、食品化学、食品工学、食品保全学、食品栄養学</p> <p>（キーワード）魚介類タンパク質、脂質、糖質、微量成分、海藻類、食品の品質制御（死後変化、鮮度保持）、貯蔵加工（冷凍・冷蔵、ねり製品、乾製品、塩蔵品、発酵品、缶詰）、生理活性（栄養・健康機能）、水産物の安全性</p> <p>（参考書）魚の科学（朝倉書店）、水産生物化学（東京大学出版会）、水産食品の貯蔵と加工（恒星社厚生閣）</p>
海洋情報科学・社会科学	<p>（必要な基礎知識）日本漁業の生産構造、それを担う経営に関する基礎知識、漁業管理の理論と制度・政策に関する知識、産地市場の意義と水産物流通に関する知識、漁業協同組合の役割、水産産業の成長産業化と資源管理に果たす情報技術の役割</p> <p>（キーワード）漁業、国連海洋法条約、MSY理論、産地市場、消費地市場、漁業協同組合、ス</p>

<p>マート水産業、水産情報科学、ゲノム科学、バイオインフォマティクス、スマート養殖  (参考書) ポイント整理で学ぶ水産経済 (北斗書房)、水産資源学 (海文堂)、ベーシック・マーケティング (同文館出版)、大学4年間のデータサイエンスが10時間でざっと学べる (角川文庫)、ゲノム 第4版 (メディカルサイエンスインターナショナル)</p>
--

※これまでに出题された問題が必要な場合、小浜キャンパス企画サービス室 (TEL0770-52-6300) に問い合わせてください。

## 博士後期課程

### 《生物資源学専攻》

食料・生命・環境を視野に入れた基礎および応用についての教育と研究を行います。

本専攻には6専門種目があり、それぞれの研究分野等は、博士前期課程の一覧表を参照してください。

### 《海洋生物資源学専攻》

海洋における動物・植物・微生物資源の開発、育成、利用ならびに生産基盤としての海洋生態環境の保全と活用に関する高度かつ専門的な教育・研究を行います。生物学と生物地球化学を基礎とした「水圏生物学」、生命科学、環境科学を基礎として増・養殖への応用を目指す「海洋生物培養学」、海洋物質代謝と生態系工学を基盤とする「海洋生態環境学」、海洋生物資源を食料など生命関連素材として高度利用するための「海洋生物資源利用学」、データサイエンスに基づく、ゲノム科学やスマート養殖技術、マーケティング、ビジネスモデルの構築を研究する「海洋情報科学・社会科学」の5専門種目があります。

本専攻のそれぞれの種目の研究分野等は、博士前期課程の一覧表を参照してください。



# 試験会場案内図



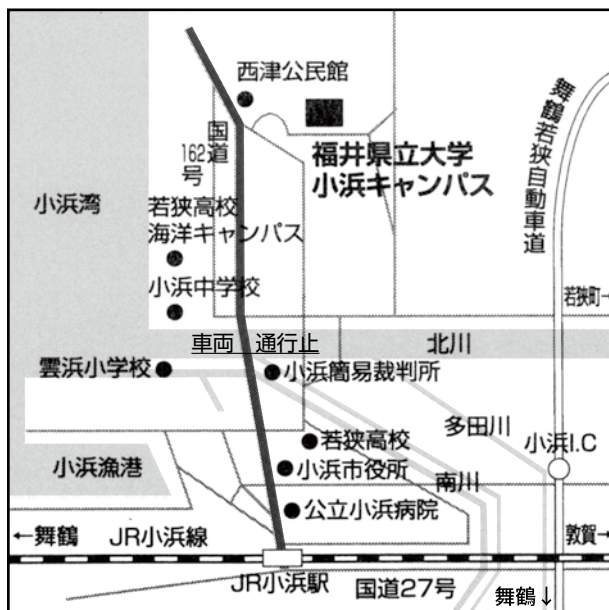
## 【永平寺キャンパス】

### Eiheiji Campus

〒910-1195  
 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1  
 TEL:0776-61-6000(代)  
 FAX:0776-61-6012

#### ◆ map & access

- 〈京福バス〉  
 JR福井駅西口バスターミナル1番のりば  
 27・37・38系統  
 「県立大学」下車（所要時間約40分）
- 〈乗用車〉  
 JR福井駅前より約20分  
 北陸自動車道 福井北I.Cより約10分



## 【小浜キャンパス】

### Obama Campus

〒917-0003  
 福井県小浜市学園町1-1  
 TEL:0770-52-6300(代)  
 FAX:0770-52-6003

#### ◆ map & access

- 〈コミュニティバス〉  
 JR小浜駅よりバス(あいあいバス)で約10分  
 「西津公民館前」下車、徒歩15分
- 〈乗用車〉  
 JR小浜駅より約10分  
 舞鶴若狭自動車道 小浜I.Cより約5分



福井県立大学

Fukui Prefectural University

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島 4-1-1

TEL.0776-61-6000 (代) FAX.0776-61-6012

問い合わせ先 教育推進課